

令和6年瑞穂町教育委員会第9回定例会 会議録

令和6年9月26日瑞穂町教育委員会第9回定例会が庁舎3階の会議室（3-2）に招集された。

1 出席委員は、次のとおりである。

1番 日野 元信 君 ・ 2番 村上 豊子 君 ・ 3番 中野 裕司 君 ・ 4番 関谷 忠 君

1 欠席委員は、次のとおりである。

なし

1 説明のため出席した者の職氏名は、次のとおりである。

教育長 大井 克己 君・教育部長 目黒 克己 君・学校教育課長 大澤 達哉 君・教育指導課長 小林 洋之 君
・教育指導課 統括指導主事 田中 暁 君・社会教育課長 橋本 正志 君・図書館長 友野 裕之 君
庶務係長（事務局） 栗原 崇行 君

1 本日の傍聴者 なし

1 本日の議事日程は、次のとおりである。

日程第1 会議録署名委員の指名

日程第2 教育長 業務報告

日程第3 議案第26号 瑞穂町スポーツ推進委員の委嘱について

日程第4	報告事項1	令和6年度瑞穂町文化賞表彰被表彰者について
日程第5	報告事項2	令和6年度瑞穂町スポーツ賞表彰被表彰者について
日程第6	報告事項3	令和6年度瑞穂町青少年善行表彰被表彰者について
日程第7	報告事項4	瑞穂町教育委員会事務局職員の人事異動について

開会 午前9時00分

大井教育長 ただいまの出席委員は、4名であります。定足数に達しておりますので、これより令和6年瑞穂町教育委員会第9回定例会を開会いたします。ただちに本会議を開きます。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、会議規則第28条の規定により教育長において、4番、関谷委員を指名いたします。

日程第2、教育長業務報告を行います。教育長業務報告につきましては、別紙、記載のとおりでございます。何かご質問はございませんでしょうか。

(「質問なし」の声)

大井教育長 ご質問もないようですので、以上で業務報告は終了いたします。

日程第3、議案第26号、瑞穂町スポーツ推進委員の委嘱についてを議題とします。教育部長より提案理由の説明を求めます。

教育部長 議案第26号につきましては、瑞穂町スポーツ推進委員が1名欠員となっているため、スポーツ基本法第32条第1項に基づく瑞穂町スポーツ推進委員に関する規則第2条の規定によりまして、次のものを委嘱したいので、本案を提出するものです。

氏名、並木則子、住所、生年月日等は記載のとおりです。新任となります。任期につきましては、令和6年10月1日から令和8年3月31日までです。

以上で説明を終わります。

大井教育長
村上委員

これより質疑にはいります。何かご質疑はございませんでしょうか。

並木則子さんをスポーツ推進委員に委嘱するということですので、今までに、何かスポーツに関係するようなことをされてきたのか、教えていただけますか。

社会教育課長

並木氏ですが、これまでの主な活動は、武州唐獅子太鼓をやられていて、近年、副代表になられたというお話をいただきました。唐獅子太鼓を指導されているということと、お祭りのときには振り付け、ダンスをメインに指導されているということでした。近年、町ではボッチャを推進しているのですけれども、はじめの頃から興味を持って参加されていまして、その辺も今後勉強していきたいということで、特化したものはないのですけれども、スポーツ、また、町の事業に協力的な方で、今回、お名前を載せていただきました。

村上委員
大井教育長

お話を伺って、新しい視点でスポーツ推進委員になっていただければ良いなと思いました。

ほかにご質疑ございますでしょうか。ないようですので、質疑を終結いたします。人事案件ですので、討論を省略いたします。

それではお諮りします。議案第26号を原案どおり決定することにご異議はございませんでしょうか。

(「異議なし」の声)

大井教育長

ご異議なしと認め、議案第26号は原案どおり可決されました。

日程第4、報告事項1、令和6年度瑞穂町文化賞表彰被表彰者ついてを議題とします。教育部長より説明を求めます。

教育部長

ご説明いたします。瑞穂町文化賞表彰要綱に基づき、文化賞4件を決定しましたので、ご報告申し上げます。

はじめに文化賞受賞個人は、No.1、種目教育、関谷朋果さん、No.2、種目研究発表、小川あずきさん、No.3、種目研究発表、小野家絵里子さん。

次に文化賞団体です。No.4、種目研究発表、瑞穂農芸高校畜産科学科養豚類型プロジェクトチーム。以上の方々が受賞者です。

なお、文化奨励賞につきましては、今回該当の推薦はございませんでした。詳細につきましては、社会教育課長が説明いたします。

社会教育課長

文化賞と文化奨励賞につきましては、瑞穂町文化賞表彰要綱で定めています。この要綱に基づきまして、令和6年9月16日午後7時20分から表彰審査会を開催し、文化連盟の服部会長が審査会会長となり、議事を進めていただきました。今回、文化賞への推薦が個人3件、団体1件、文化奨励賞は0件でした。候補者は、いずれも要綱の条件を満たしているため、満場一致での決定となりました。

被表彰者の実績について、その内容をご説明いたします。はじめに、文化賞個人の受賞者です。No.1、関谷朋果さんですが、第17回ベーテン音楽コンクール2023年度優秀指導者賞の受賞によるものです。こちらにつきましては、広島に本部がございます、音楽を普及するためのベーテン音楽協会というものがありまして、各地区で予選を行いまして、もともと演奏者のコンクールですが、こちらは指導者賞ということで、指導した演奏者がコンクールに何名以上選出された指導者には、この指導者賞というものが送られるということで、この功績により、今回受賞されたものでございます。

No.2、小川あずきさんは、第75回関東地区学校農業クラブ連盟大会の令和6年度千葉大会意見発表会Ⅲ類最優秀賞受賞によるものでございます。小川さんは、こちらの意見発表の中で、1年次に猿の人工保育を行い、その猿が亡くなってしまった、その体験から飼育員として何が必要かを考え、関東の動物園を巡り、また、普段の学びの中で動物との向き方を模索し、猿と動物園と私の夢ということで発表したものに対して、最優秀賞を受賞されたものでございます。

なお、この意見発表会Ⅲ類というのは、資源活用、地域振興に関する発表の分類を指しているものでございます。

続きまして、No.3、小野家絵里子さんですが、同大会の意見発表会Ⅰ類で優秀賞受賞によるものです。こちらは、奥多摩町の自然利用について模索され、畜産科学科で養鶏を学ぶ中で、ブランド卵「白丸タマゴ」を提案し、その活動について発表したものが評価され、優秀賞となったものでございます。Ⅰ類というのは、農業生産、農業経営に関する発表についての分野でございます。

続いてNo.4、瑞穂農芸高校畜産科学科養豚類型プロジェクトチームでございますが、こちらも同大会におきまして、意見発表会Ⅲ類で受賞されましたが、こちらは食育をテーマに養豚を広く知ってもらうための活動を行い、瑞穂町こどもフェスティバルでの発表や、国立市と連携して、小・中学校の給食において瑞穂農芸高校産の豚肉を使った献立の提供を行うなどの活動について発表しまして、その活動が評価されたものでございます。

以上、4件の内容でございました。

なお、文化奨励賞への推薦はございませんでした。以上となります。

大井教育長
関谷委員

以上で説明が終わりました。何かご質問はございませんでしょうか。

高校生以上の文化賞4件の受賞があったのですが、小・中学生には文化奨励賞の規定があると思うのですが、あとちょっとで足りなかった、そのようなプロセスはなかったのでしょうか。

社会教育課長

こちらにつきましては、いただいた推薦書に基づいて審査をさせていただいておまして、推薦する側で、あともう少しで推薦できたかもしれない、そのようなことを事務局として確認することはできませんでした。こちらは、昨年の9月1日から今年の8月31日までに大会等で成績を残された方で、締切間際になりますと、各小中学校に対象の方はいらっしゃいませんかとお話をさせていただいたり、また、去年は調べる学習コンクールの関係もありましたので、図書館にもお声掛けしたのですが、今回のエントリーはなく、もう少しで推薦できた、そのような存在を把握することはできませんでした。以上です。

関谷委員

文化賞はどうしても線引きが難しいので、中学生の部活が大分減少している中で、励ます意味で、あともう少しという方がいたら、基準を下げて良いのかな、そのような考えを持ちました。

大井教育長

ほかに質問ございますでしょうか。ないようですので、委員には、さようご了承願います。

日程第5、報告事項2、令和6年度瑞穂町スポーツ賞表彰被表彰者についてを議題とします。教育部長より説明を求めます。

教育部長

瑞穂町スポーツ賞表彰要綱に基づき、スポーツ優秀賞3件、スポーツ奨励賞2件を決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

スポーツ優秀賞は、個人No.1、種目サッカー競技、高木琉世さん。個人No.2、種目サッカー競技、高山裕司さん。スポーツ優秀賞団体ですが、種目ソフトボール競技、ウイングス。

スポーツ奨励賞は、今年度は個人のみで、No.1、種目軟式野球競技、小山優輝乃さん。No.2、種目軟式野球競技、三澤里彩さん。以上の方々となります。詳細につきましては、社会教育課長が説明いたします。

社会教育課長

スポーツ賞表彰被表彰者について説明いたします。瑞穂町スポーツ賞表彰要綱では、スポーツ優秀賞、スポーツ奨励賞、スポーツ指導者賞を設けています。要綱に基づきまして、令和6年9月6日午後7時45分から表彰審査会を開催しました。会議は、瑞穂町体育協会の牧野会長が審査会会長となり、議事を進めていただきました。今回、スポーツ優秀賞への推薦は、個人4件、団体1件。スポーツ奨励賞への推薦は、個人2件がございまして、スポーツ指導者賞の推薦はございませんでした。こちらも文化表彰と同様に、この要綱の条件と照らし審査いただきました。本日もご報告した方々は、審査員も満場一致の決定でございました。その中で、スポーツ優秀賞の1件は選外となりました。選外の理由は、好成績ではあるが、この方は今回、デュアスロン競技での優秀な成績ということで推薦いただいたのですが、令和3年度のトライアスロン競技での成績によりまして、令和4年度に優秀賞を受賞されています。今回は、令和5年度のデュアスロン競技での好成績により推薦されたものでした。デュアスロンにつきましては、トライアスロンと同一の競技規則でございまして、同一競技ということであるため、また、カテゴリーがトライアスロン同様に、今回も学生部門での受賞であるため、見送りということになりました。

それでは、被表彰者についてご説明いたします。はじめに、優秀賞個人No.1、高木琉世さん、競技はサッカーです。第102回全国サッカー選手権大会第3位の成績による受賞です。堀越高校3年生です。

次にNo.2、高山裕司さん、競技はサッカーで、JFA第23回全日本オーバーフィフティサッカー大会

準優勝による受賞です。第四小学校の副校長先生です。

次に団体になります。No.3、ウイングスはソフトボール競技で、第30回関東社会人男子・女子ソフトボール大会優勝による受賞でございます。

続いて、奨励賞は個人で2件ございます。No.1、小山優輝乃さん、競技は軟式野球です。第22回全日本女子軟式野球学生選手権大会中高生の部出場による受賞です。瑞穂中学校の2年生です。

No.2、三澤里彩さんは、同じく軟式野球、第22回全日本女子軟式野球学生選手権大会中高生の部出場による受賞です。こちらも瑞穂中学校の2年生です。スポーツ賞については以上となります。

大井教育長

以上で説明が終わりました。何かご質問はございませんでしょうか。

ご質問もないようですので、委員にはさようご了承お願いいたします。

日程第6、報告事項3、令和6年度瑞穂町青少年善行表彰被表彰者についてを議題とします。教育部長より説明を求めます。

教育部長

瑞穂町青少年善行表彰要綱に基づき、功労賞2件を決定いたしましたので、ご報告申し上げます。功労者は個人です。No.1、該当箇条第5条第1項第2号、田中勝美さん。No.2、該当箇条第5条第1項第2号、福泉俊一さん。なお、善行賞につきましては、今回該当者の推薦がございませんでした。詳細につきましては、社会教育課長がご説明いたします。

社会教育課長

青少年善行表彰について、ご説明いたします。瑞穂町青少年善行表彰は、令和5年度に創設した表彰で、こちらは審査会はなく、要綱に定めた表彰基準に照らして該当者を、青少年問題協議会会長である瑞穂町長が決定するもので、善行賞と功労賞を設定しています。

はじめに、善行賞、18歳未満の方の善行を表彰するものにつきましては、今回は該当者の推薦はありませんでした。

次に、功労賞、高校生を除く18歳以上の方々の賞でございます。No.1、田中勝美さん、こちらは、該当箇条第5条第1項第2号により、青少年団体の指導実践に該当するものでございます。田中さんは、瑞穂町消防団を退団後、令和元年4月から福生消防少年団の指導者として在籍し、団員の指導をされています。

No.2、福泉俊一さんです。こちらもNo.1と同様に、青少年団体の指導育成に該当するものでございます。福泉さんにつきましても、瑞穂町消防団退団後、令和元年4月から福生消防少年団の指導者として在籍し、団員の指導をされています。なお、福生消防少年団の団員は、現在23名いらっしゃるようで、瑞穂町の方はその中に3人、指導者は28名いらっしゃるようで、瑞穂町の指導者は、今回の受賞者2人を含めて3名いらっしゃるということです。

こちらの善行賞の表彰につきましては、福生消防署本庁からの推薦なのですが、先程関谷委員も仰っておられました。お子さんに賞を受賞していただきたくて、昨年は該当者がいらっしゃたのですが、今年度はいませんかとお伺いしたのですけれども、中学1年生で活動されている子がいるようなのですが、福生消防少年団の中で、中学2年生になった時に推薦するという、他市と足並みを合わせているところがありまして、活動している瑞穂町の子はいるのですけれども、今回は推薦しませんというお話をいただいております。

以上、受賞内容の説明となります。

大井教育長

以上で説明が終わりました。何かご質問はございませんでしょうか。

ないようですので、委員には、さようご了承願います。

日程第7、報告事項4、瑞穂町教育委員会事務局職員の人事異動についてを議題とします。教育部長より説明を求めます。

教育部長

報告事項4については、令和6年9月19日に人事異動の内示がありましたので報告いたします。1枚おめくりください。令和6年10月1日付けの人事異動内示のあった職員です。表は左から新たな所属と職名、氏名、旧所属と職名が記されています。

教育指導課指導係、秋谷尚樹氏は、新規採用です。説明は以上です。

大井教育長

以上で説明が終わりました。何かご質問はございませんでしょうか。

ご質問もないようですので、委員には、さようご了承願います。

以上をもちまして、本定例会に付議された案件は、すべて終了いたしました。ここで、9月30日をもって退任される中野委員から、一言ご挨拶をお願いいたします。

(中野委員挨拶)

大井教育長 中野委員には、2期8年の間、瑞穂町教育委員会の施策全般につきまして、さまざまなご指導、ご助言をいただき、大変ありがとうございました。
それでは、これにて令和6年瑞穂町教育委員会第9回定例会を閉会いたします。ご苦労様でした。

閉会 午前9時30分

この会議録は、書記の記載したものであるが正確を証するためにここに署名いたします。

瑞穂町教育委員会教育長

瑞穂町教育委員会委員